

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	南朝霞公民館管理事業				事務事業コード	05802	
部名	生涯学習部	課名	中央公民館	係名	南朝霞公民館	部課コード	120300

1. 事業概要

総合計画コード	3222				
事業年度	S 27 年度	～	H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業 <input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input checked="" type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務			<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 建築基準法、消防法、水道法、電気事業法 朝霞市公民館設置及び管理条例	
めざす目的成果	公民館は、適切に維持管理され、市民は安全に、安心して、快適に利用している。				
事業内容	施設の維持管理を実施する。(清掃、警備、設備保守点検、修繕等)				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 職員による施設設備等維持管理の実施及び清掃、警備、設備保守点検等の外部委託。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		【委託管理】(11業務)機械警備、夜間管理、自動ドア保守、エレベーター保守点検、消防設備保守点検、空気調和設備保守点検、電気保安管理、清掃業務、建築物・建築設備定期検査、受水槽維持管理、遊具保守点検 【日常管理】職員による定期見回り、点検、管理品目の借上(消臭器、玄関マット、AED) 【その他】修繕等の実施及び職員による電灯交換などの軽微な修繕の実施				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		9,587	9,172	9,637	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
	[ホ]一般財源		9,587	9,172	9,637	
	b 人件費		3,298	3,298	3,298	
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		12,885	12,470	12,935	
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.45 人	0.45 人	0.45 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		時間	時間	時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	《需用費》3,746千円(消耗品費、光熱水費、施設等修繕料) 《役務費》19千円(簡易専用水道検査手数料) 《委託料》5,617千円(夜間管理、機械警備、自動ドア、エレベーター、消防設備、空調設備、電気保安、清掃、建築設備、受水槽管理、遊具) 《使用料及び賃借料》255千円(消臭器借上料、玄関マット借上料、AED借上料) 合計 9,637千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活動	① 施設点検回数	回	12 (12)	12 (—)	12 (—)	H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度
成果	① 開館日数	日	292 (292)	292 (—)	292 (—)	H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 法令等により義務付けられているものがある。また、自主的に市民サービスの観点から実施しているものもある。老朽化が進む施設の維持管理において、利用者の安全、安心、快適性を長期的、継続的に確保するためには、市の積極的な関与が不可欠である。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 適切な管理の下、大きな事故も無く目標を達成している。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 子ども、高齢者、障害のある人など、誰にとっても利用しやすい施設管理に努めた。 参加と共同: 地域の特性・住民ニーズに配慮し、防災や地域コミュニティの拠り所となるような施設管理に努めた。 経営的な観点: 計画的に施設を維持管理し、貸館事業や公民館事業の安定化に努めた。			
	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
見直し 余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 設備の老朽化にとまどない、引き続き計画的な点検、修繕に努める必要がある。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期: H 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	老朽化が進む機械設備等について、今後も利用者に支障をきたさないよう計画的なメンテナンスを図り、適時対応していく。		